

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	業務で誰が行うのかが不明確になっており、職員間で戸惑いがあり出来る職員と出来ない職員で差が生じてしまう事がある。	業務の見直しを行い、業務分担を明確にし職員同士が平等に業務を振り分けを行い、職員一人一人が役割を持って充実して仕事に取り組むことが出来る。	ベテラン職員と中堅職員と入社3年未満の職員を均等に配置をした業務分担を行い、職員間で連携を図り業務担当が負荷の無い様に調整を図ります。	12ヶ月
2	23	利用者個々の思いや望みを知る為のコミュニケーション能力が不足している事で、ニーズを引き出す為の能力が不足している。	入居者個々と向き合い、話をし本人の思いや望みを把握できるようなコミュニケーションや支援の仕方を学ぶ事が出来る。	介護計画書及び個別ケース記録の情報収集を行うと共に、職員の役割から本人だけでなく職員はお客様の担当が決まっている為、往診後などは連絡を継続し、家族様とのコミュニケーションの取り方を見直しをし情報を得るようにしていく。	12ヶ月
3	48	コロナ過で外出ができない状況なのでお客様一人ひとりの役割や楽しみ毎が出来るように集団でできるレクリエーションから個別で行えるレクリエーションを確立し充実した日常を送れると共にご家族様にも定期的にその様子を伝える必要がある。	お客様一人ひとり担当者がいる為お客様の状況を個別に把握し共有をしレクリエーションの提供に努めていく。	グループホームにてレクリエーションの効能を調べたのでその資料とお客様の個々の状況に合わせたレクリエーションの提供をしていくと共にグループホーム便り等でご家族様にレクリエーションの様子を伝えて行くことができる様支援していきます。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。